

完成用部品指定申請における課題の整理について

完成用部品価格の課題について ①利益率等の公平性

〈現状〉

- 完成用部品価格は、補装具費支給事務取扱要領において、「完成用部品の購入費及び当該部品の管理等に要する経費の計」とされている。
- 完成用部品指定申請に必要な項目は、
 - ① 製造原価・輸入原価(原材料費あるいは輸入原価、人件費あるいは輸入コスト)
 - ② 販売管理費、中間業者による流通経費及び利益
 - ③ 開発費
 - ④ 申請者の利益となっているが、利益率等の係数が定められておらず、申請者の申告をそのまま認めている。
- そのため、申請者により、見込利益率が6%から20%とばらつきが生じている。

対応案

既製品装具については、申請される製造原価(輸入原価)に対し、原価計算方式を用いて一律に係数を乗じることにより本体価格を算出することとされたが(第62回補装具評価検討会)、完成用部品についても、同様に係数を用いることとしてはいかがか。

完成用部品価格の課題について ②加工費について

〈現状〉

- 「完成用部品の購入費及び当該部品の管理等に要する経費の計」のうち管理等に要する経費の計とは、
補装具製作事業者が完成用部品の組付け・調整・管理等を行う費用とされている。
- 一例として、完成用部品のうち、支柱付装具に用いる各継手については、その加工費が製作要素として定められているが、義肢では完成用部品の加工調整費が製作要素価格に定められていない(現在では殻構造義足に比べ骨格構造義足が主流となっている)。
(例)膝継手の場合
装具の製作要素:遊動式(片側) 6,600円
義足の製作要素:設定なし
- 加工・調整の有無や装具の継手であるか否かにかかわらず、現在はすべて同一の「管理等に要する経費」が算定されている。

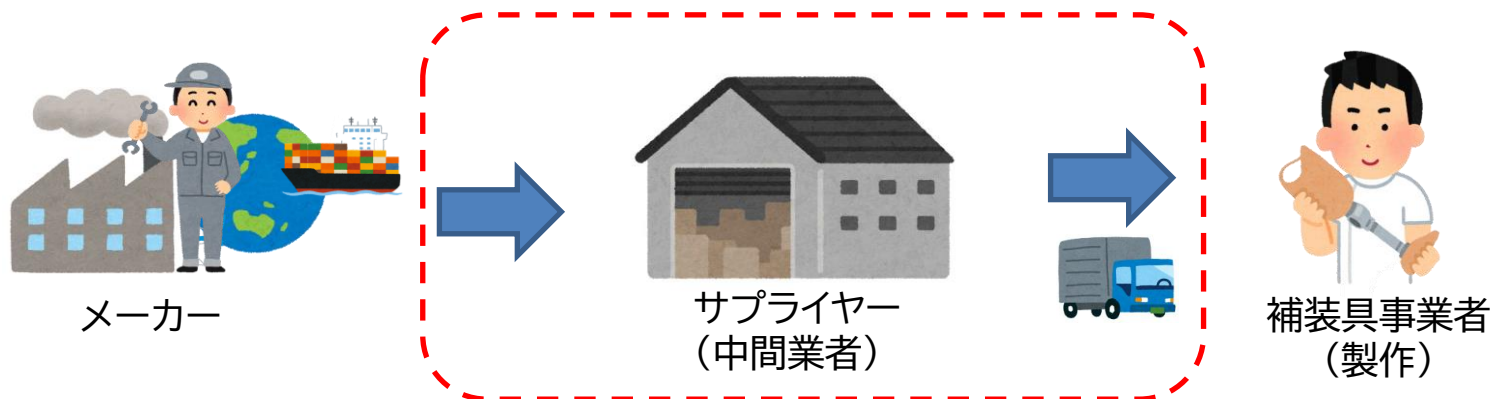
対応案

義肢の利益率は装具に比べて低いと報告されているところ(第60回補装具評価検討会)、義肢の完成用部品個々の実態に見合った加工費を算定することを目的に、来年度以降、完成用部品の加工等を行うための所要時間調査等を行ってはいかがか。

完成用部品価格の課題について ③申請者が補装具事業者の場合

〈現状〉

- 完成用部品指定申請には、「中間業者による流通経費及び利益」を申告する。
- 当該補装具事業者が自社ブランドの完成用部品を使用する場合は、中間業者が介在しない。
- 申請時は、他の補装具事業者に対して販売した際の「中間業者による流通経費及び利益」を含んだ価格設定となっていることから、これらの経費を申告している場合は当該申請者の利益となる。



補装具事業者が自社ブランドの製品を使用する場合は、
サプライヤーや流通経費が存在しない。

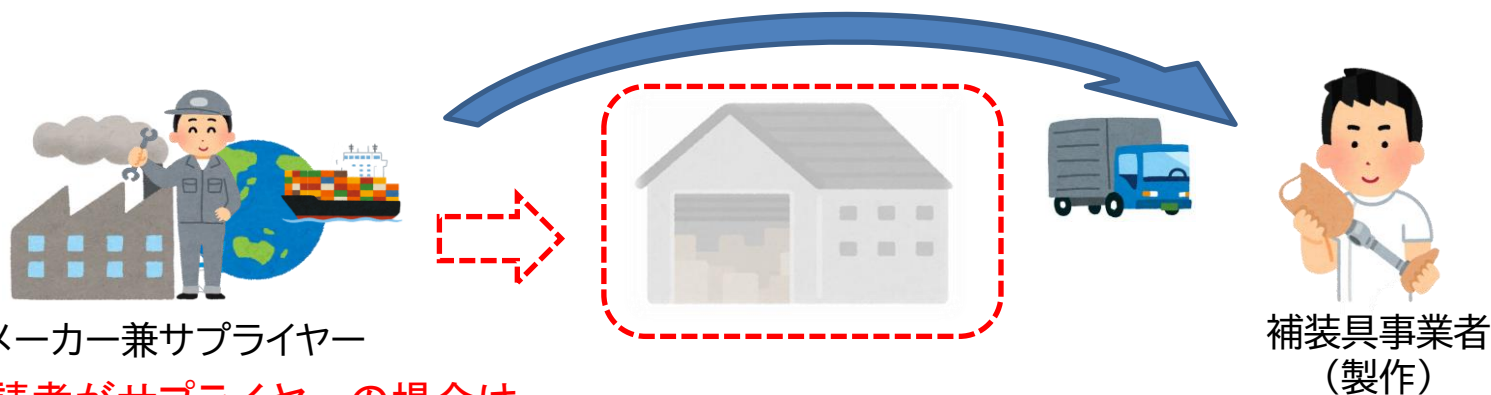
対応案

来年度の指定申請においては、中間業者を介した場合の価格のほかに、補装具事業者が自社で申請した完成用部品を使用する場合の価格についても申請させてはいかがか。

完成用部品価格の課題について ④申請者がサプライヤーの場合

〈現状〉

- 完成用部品の申請者がサプライヤーの場合は、メーカーからサプライヤーへの流通経費や中間業者による利益が発生しない。
- 申請時に、サプライヤーを介して販売した際の「中間業者による流通経費及び利益」を含んだ価格設定としている場合は、これらの経費が当該申請者の利益となっている。



申請者がサプライヤーの場合は、
メーカーからサプライヤーへの流通経費や中間マージンが発生しない。

対応案

来年度の指定申請において、申請者がサプライヤーの場合は、「中間業者による流通経費及び利益」を含まない価格を申請することとしてはいかがか。

完成用部品価格の課題について ⑤いわゆる外注品

〈現状〉

- 完成用部品の中に、オーダーメイドで付属品を製作する「いわゆる外注品」が含まれており、完成用部品として申請することで、製作要素価格より高い価格を申告しているものもある。
- このため、座位保持装置のカットアウトテーブルは、告示の製作要素価格と完成用部品価格について、いずれもオーダーメイド品であるにもかかわらず、価格に差異があるとの指摘。(団体ヒアリングより)

(例)カットアウトテーブルの価格

製作要素価格:14,000円(表面クッション張りは4,200円加算)

完成用部品:69,500円 オーダーメイドカットアウトアクリルテーブル

→差額55,500円

対応案

- 外注品については、完成用部品ではないことから、今後メーカーに対し説明を行い、継続申請を認めないこととしてはいかがか。
- 完成用部品のうち、コスメチックグラブについては、完成用部品の部分と製作要素の部分が一体となっており、特殊な加工を必要とすることから、製作要素以外の部分について従来どおり完成用部品とすることでいかがか。
- 製作要素として定められているものが、完成用部品として、製作要素価格を超える価格で申請された場合は、特に審査を要するものとして、指定の可否を決定してははいかがか。
- なお、厚生労働省としても、製作要素価格を適正なものとするための価格調査を引き続き実施する。

完成用部品価格の課題について ⑤いわゆる外注品

【カットアウトテーブルの完成用部品収載品一覧】

	収載年度	申請事業者	価格	表示:使用部品	備考(部品名称)
1	2016	昭和貿易(株)	¥39,700	ORMESA 824	透明テーブル
2	2018	昭和貿易(株)	¥42,600	ORMESA 824-2	屋内用テーブル
3	2009	テクノグリーン(株)	¥48,700	R82 A/S 89220-3	テーブル サイズ3
4	2009	テクノグリーン(株)	¥45,500	R82 A/S PD-891071	x:panda テーブル
5	2009	テクノグリーン(株)	¥45,500	R82 A/S PD-891072	x:panda テーブル
6	2020	昭和貿易(株)	¥36,900	SCHUCHMANN 730X024	トレイテーブル
7	2018	昭和貿易(株)	¥52,800	THERAFIN T16212A	カットアウトテーブル
8	2021	(株)アシスト	¥16,800	アシスト AS-ST-A	シュクレシエルテーブル
9	2021	(株)アシスト	¥29,900	アシスト AS-TC-L	透明テーブルLサイズ
10	2021	(株)アシスト	¥27,700	アシスト AS-TC-M	透明テーブル Mサイズ
11	2021	(株)アシスト	¥23,900	アシスト AS-TD-L	デコラティブテーブル Lサイズ
12	2021	(株)アシスト	¥22,100	アシスト AS-TD-M	デコラティブテーブル Mサイズ
13	2021	(株)アシスト	¥23,900	アシスト AS-TF-L	TFテーブル Lサイズ
14	2021	(株)アシスト	¥22,100	アシスト AS-TF-M	TFテーブル Mサイズ
15	2020	(株)シーズ	¥25,500	シーズ SCT01	木製カットテーブル
16	2001	(有)であい工房	¥25,500	であい TABLE-01	木製カットアウトテーブル
17	2022	(有)でく工房	¥34,000	でく工房 カットアウトテーブルCT-S/M/L	カットアウトテーブル
18	2022	(有)でく工房	¥38,300	でく工房 カットアウトテーブルCT-Sプラス	カットアウトテーブル
19	2022	(株)ピーエーエス	¥44,200	ピーエーエス pas-table	オーダーカットアウトテーブル クッション別体仕様
20	2022	(株)ピーエーエス	¥69,500	ピーエーエス pas-table-cl	オーダーメイドカットアウトアクリルテーブル
21	2013	ペルモビール(株)	¥66,000	ペルモビール 1830491	テーブルバリアブルアングル
22	2023	ペルモビール(株)	¥66,000	ペルモビール 1835258	テーブル・アジャスタブルトレイ
23	2016	(株)松永製作所	¥35,500	マツナガ MNT-CTB	MINTクリアテーブル
24	2007	サンライズメディカルジャパン(株)	¥35,000	レッキー 415S8	トレイ
25	2018	(株)今仙技術研究所	¥16,800	今仙 3C	テーブル(R付き)
26	2018	(株)今仙技術研究所	¥29,800	今仙 3D	テーブル(透明R付き)
27	2006	パシフィックサプライ(株)	¥20,208	川村義肢 HLC-1986	ハートリーフチェアテーブル

同じカットアウトテーブルでも価格がまちまちで、オーダー品も含まれている。